



但馬水産技術センターだより



海況情報 (K2213号)

令和4年7月26日

兵庫県立農林水産技術総合センター
但馬水産技術センター 発行

1. 大型クラゲの出現状況について

大型クラゲ（種未定含む）の出現状況をお知らせします。

長崎県の対馬では少量ながら広範囲で定置網への入網が続いており、対馬沖で操業するまき網でややまとまった入網があるなど、すでに日本海に流入していると考えられます。対馬暖流の下流部にあたる兵庫県でも今後の出現動向に注意する必要があります。

【対馬海峡】

- ・漁業情報サービスセンターの出現状況とりまとめによると、7/12～7/20の長崎県対馬の定置網における入網は1～10個体/日（サイズ：傘径20～60cm）、対馬沖の201海区で操業するまき網で4トン前後（サイズ：傘径50cm）となっています。
（出典：一般社団法人漁業情報サービスセンター <http://www.jafic.or.jp/kurage/index.html>）

【山陰】

- ・現時点では目撃報告ありません。

2. 大型クラゲ目撃情報の提供をお願いします

- ・月日
- ・位置（緯度・経度、あるいは海区番号、〇〇岬地先、〇〇沖□kmなど）
- ・個体数（目撃数、あるいは入網数/網、入網重量/網など）
- ・サイズ（クラゲの傘の直径のおよその大きさ、約70cm、70～100cmなど）

お問い合わせ先：兵庫県但馬水産技術センター（鈴木）TEL：0796-36-0395

FAX：0796-36-3684

ホームページ： <https://www.hyogo-suigi.jp/tajima/>

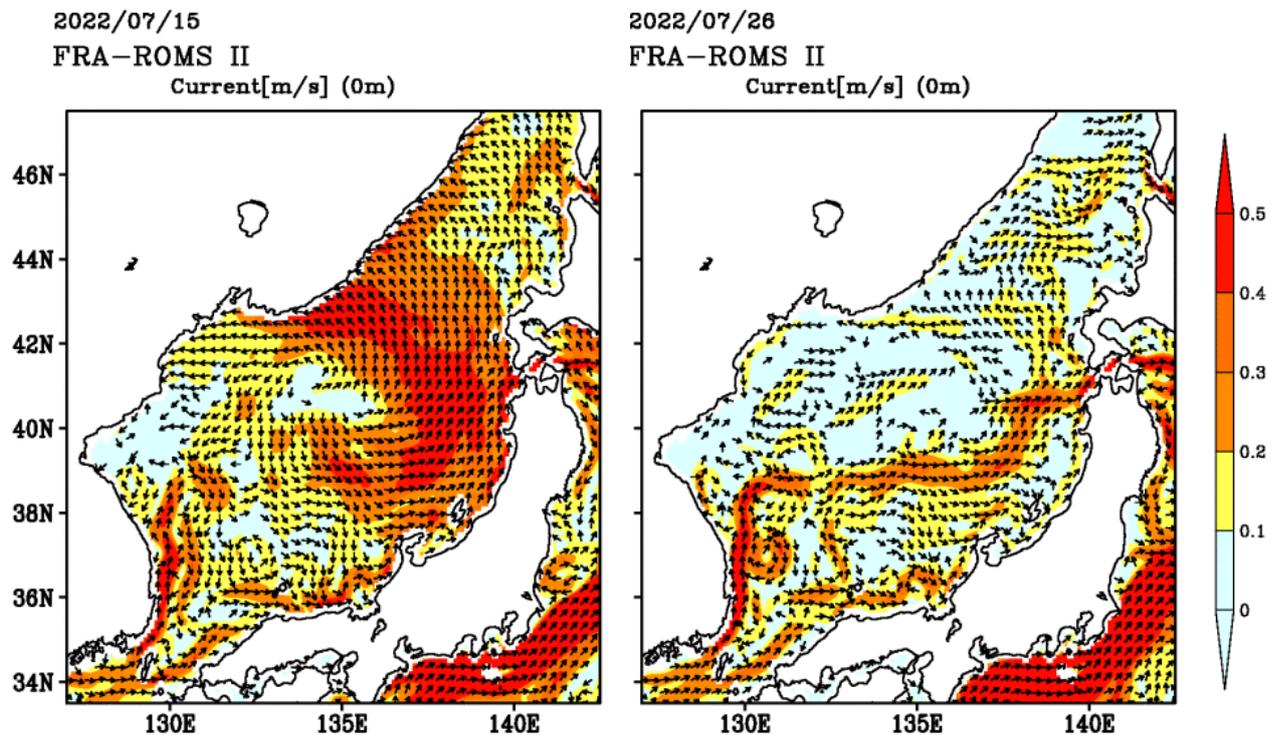
(参考資料)

■最新の大型クラゲMAP(漁業情報サービスセンターHP7月22日更新分より一部抜粋)



出典：JAFIC/一般社団法人漁業情報サービスセンター
<http://www.jafic.or.jp/kurage/index.html>

■改良版我が国周辺の海況予測システム (FRA-ROMS II) で予測された日本海の0mの流速ベクトル分布図 (7/26出力) (左が7/15の再現図、右が7/26の予測図)



出典：国立研究開発法人 水産研究・教育機構水産資源研究所
<https://fra-roms.fra.go.jp/fra-roms/index.html>

※流速値0.5m/sで約1ノット